

2017-2018年度
国際ロータリーテーマ

第2610地区 富山第4分区

Rotary  Takaoka Westロータリー:
変化をもたらす

高岡西ロータリークラブ

2017. 11. 22 No. 2058

⑱

創立 1966年10月26日 認証 1967年1月25日 [国内創立順位 785] ● 会長 石黒孝志 ● 幹事 引田 均 ● クラブ会報 川津良成、前波 強、金森勇四郎、大原弘之、辻 美也子、伊勢豪範

第2463回 例会 2017年11月15日(水)

司会 松崎雅子 SAA

- ◇開会点鐘 石黒孝志 会長
◇ロータリーソング 「それこそロータリー」
◇クラブソング 「吾等の集い」

会長挨拶 石黒会長

今週は冬を予感させるような天気になりそうです。7月の暑い時には、少しくらい雪があっても冬の方がいいね。なんて言っていました、やはり寒いのも困ります。

今日の「建築に係る大和言葉」は、「御霊屋」についてお話をします。実は、会報に送った原稿とは違うのですが、思うところありまして、先ほど原稿を書き直しました。ですから、資料の確認など出来ませんでしたので、中途半端な事になりますがお許しを願います。

「御霊屋」は、祖先や貴人などの霊を祭る霊廟の事です。すぐに思い浮かぶのは、日光東照宮などですが、では、「御霊」とは何か、「みたま」は、「生死を超えて存在する心」を意味する「たま」に、敬意を表す「御」を付けた言葉です。魂も、おなじ「たま」から生まれた言葉で、意味はほぼ同じですが、現代においては、御霊は死者の霊を指し、魂はより広い意味で用いる、という使い分けがあります。では「みたま」は、どのような時に使えば良いのか。例えば、何かの記念祭の中では、亡くなった関係者への追悼が組み込まれていることが多く、司会者が「霊に感謝」などと言いますが「霊」には同音異義語が有るので、誤解が生じやすい単語です。このようなときには「御霊」がふさわしいと思います。

今週のお花(左から) ⇒

- スプレー菊
- デルフィニウム
- カーネーション



なぜ急にこのような話題にしたのか、少し勝手なお話をさせていただきます。14年前、私が幹事をさせていただいた時の会長、高木 弘さんが9月4日に亡くられました。実は、先週末まで知りませんでした。葬儀は、家族葬の形式で行われたそうです。この年(2003~2004)の第4分区会長幹事同期会を、いまだに続けていますが、今回は、私の担当で高岡で開催する予定でした。高木元会長は、「ぜひ参加する」と、とても楽しみにしておられました。高木元会長は、私より21歳年上で、私の母と同じ位の歳でした。そして、私が幹事の8月25日に私の父がみまかりました。今年幹事をして頂いている、引田さんの父上も8月末に、お亡くなりになりました。などなど、あれこれ思い出しているうちに、高木さんの事をお知らせしたいと思い、この様なお話になりました。高木元会長を御存じない人が1/3いらっしゃる所で、私事の思い出話のような挨拶で申し訳ありませんでした。



今後のプログラム

- ◎11月26日(日) 早朝清掃例会
@高岡古城公園
*11/29(水)を変更
- ◎12月 6日(水) 年次総会
- ◎12月13日(水) 前期を振り返り
- ◎12月20日(水) 年忘れ夫人同伴夜間例会
@ホテルニューオータニ高岡
- ◎12月27日(水) 休会

本日のプログラム

- 11月22日(水) 卓話
『 長時間労働と労働災害
~働き方改革と従業員が
定着する職場~ 』
富山労務管理事務所 所長
富山 義明 様

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

【報告事項】

- ★会長報告 石黒孝志会長
- ・11/12リンゴ狩り例会報告
 - ・11/8高岡商業高校の創立120周年記念式典出席の報告
- ★幹事報告 引田均幹事
- ・例会変更、取消について
 - ・11/26(日)早朝清掃例会について
 - ・定例理事会の案内
- ★出席報告 野澤朱美会員
- 会員数 52名 出席者 35名
出席率 89.8%
- *10/29(10/26を変更)修正出席率
・・・100%
- *11/1(水)修正出席率・・・100%

★ニコニコBOX報告 川津良成会員
石黒会長「先日のリンゴ狩り例会に多くの皆さんが出席して下さいました。ありがとうございました。」
松崎SAA「今日は大安で七五三の日です。先日、双子の孫の七五三のお祝いに広島へ行ってきました。広島城公園内にある護国神社へ参拝に行きましたが、お正月には50万人の参拝者があると聞き驚きました。孫たちの成長に感謝です。」
伊勢さん「本日卓話よろしくお願ひします。資料とサンプルは充実してますので話が下手でもお許し下さい。」
川津さん、広上ニコBOX委員長、引田幹事「伊勢さんよろしくお願ひします！」

ニコニコBOX 合計 19,000円
通算 444,500円

プログラム： 会員卓話

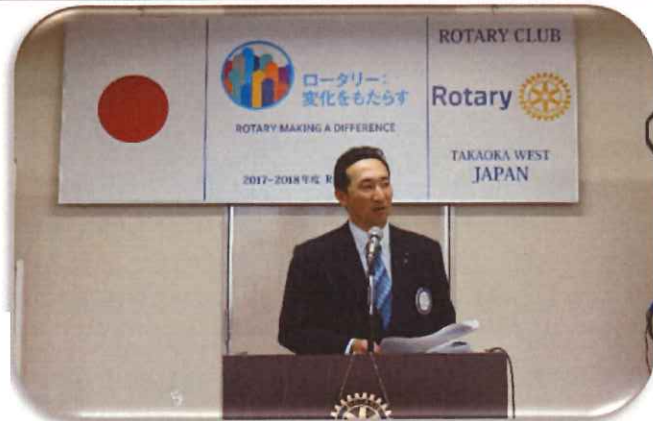
『商品の付加価値を高める包装とは』 伊勢豪範 会員

伊勢豪範 会員の紹介

入会日：2016.8.24
勤務先：イセ株式会社 代表取締役社長
〒933-0826
高岡市佐野1187(本社)
☎21-4222 ☎21-2956
職業分類：梱包・包装資材卸売り
及び包装機械卸売



包装資材
機械の総合商社
イセ株式会社



【包装の定義】

日本工業規格(JIS)では、包装は『物品の輸送、保管などにあたって価値及び状態を保護するために適切な材料、容器などを物品に施す技術および施した状態のことである』と定義している。さらに、これを個装(物品個々の包装)、内装(包装貨物の内部の包装)、外装(包装貨物の外部の包装)の3種類に分類している。

【包装の歴史】

生活水準の向上により国際化が進み、世界から様々なものが輸入されるようになると、長距離・長時間の輸送に耐えられる包装が必要とされるようになった。

【包装材料が増えた理由】

- ・流通革命：スーパーマーケットの普及によって個別包装が拡大
→品質を保持する機能が求められる
- ・家事のアウトソーシング化(外部化)
→家事の負担軽減が求められる
- ・国際化：世界からの輸入や輸出拡大
→長距離、長時間にも耐えられる包装が求められる

機能的、デザイン性、効率的、希少性など、
様々な工夫がされたアイデア包装がたくさん!



包装はライフスタイルや社会システムと密接に関連している